

教科・科目	理科・理科2 化学分野	<div> <p>中学3年次の化学では、中学化学の内容を網羅的に学ぶとともに、高校化学を学ぶための基礎固めをおこなう。実験操作に習熟し、高校で学習することになる基本的化学反応については実験で確認してゆく。また実験を通し、結果を考察する力を養ってゆく。個人もしくはグループで議論を重ねることで論理的思考を身につけてゆく。</p> <p>将来的には、現代社会の諸問題を解決するための幅広い視野を身につけた人物になることを目指し、基礎づくりに精励する。</p> </div>
担当者	佐藤弘	
評価割合（試験：試験外）	6：4	
	鍛錬（知識・理解）	
年間を通じて教科で培う力	理知（論理） 探求（創造）	

ここでの評価が、試験外評価と一致します。

月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
前期	物質の世界 周期表と元素	物質の化学的側面を考察できる。実験手法を理解している。	物質の分類、実験の基本操作	・講義　・実験	・課題提出とその内容	
		周期表・元素記号を記憶している。	実験レポートの書き方、周期表と 元素の記憶	・レポート ・問題演習	・実験レポートの内容 ・小テスト・長期休暇の課題	
	物質の状態変化 熱と温度	物質の三態変化を理解し、その原因について基本的考察ができる。エネルギーの形態としての熱を理解できる。 純物質の融点や沸点の特徴を理解し、それを用いた物質の分離ができる。	固体・液体・気体、熱、熱運動、 融点、沸点、蒸留	・小テスト 定期テスト①	・周期表や化学式の暗記 を総合的にみて判断する。	
		溶解と水溶液	溶けると融けるはどう違うか理解する。	拡散、溶媒・溶質・溶液、濃度	定期テスト②	
	夏休み特別課題	ミョウバンの結晶づくり	溶解度 実験計画と試行錯誤、レポート			
	後期	気体	気体各論。主要な気体の性質を理解し捕集法を説明できる。 適切な実験装置により安全に気体を捕集できる。	O ₂ 、N ₂ 、H ₂ 、CO ₂ 、空気 Cl ₂ 、H ₂ S、SO ₂ など	・小テスト 定期テスト③	
化学変化			主要な化学式を書くことができる。 化学反応を化学反応式であらわすことができる。	主要物質の化学式を覚える。 主要化学反応式を覚える。		
原子の構造とイオン			化学の基本法則（一部）	定期テスト④		
		原子の構造とイオン周期表に秘められた秘密を解き明かすことができる。 原子の構造を理解し電子のはたらきを説明できる。 イオンはどのようにしてできるか理解し、説明ができる。 時間があれば共有結合について触れる。 （進度や内容は弾力的に考えます。）	周期表と電子配置 18族　貴ガス、原子の構造 陽イオンと陰イオン 主要イオンの暗記	・小テスト 定期テスト⑤		